

工 事 番 号	部 長	課 長	課長補佐	係 長	検 算 者	設 計 者
設計年度	令和 4 年度					
施工月日	令和 年 月 日					
施工方法	請 負					
工事期間						
工 事 概 要			起 工 理 由			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 路線延長 (雨水補助) L=64.2m</li> <li>管体延長 管渠工(開削) □1300 L=64.2m</li> </ul>						

東本通川第2排水区雨水管新設工事 (4-1工区)

仕様書

公共下水道事業

三原市本郷南三丁目

**仕 様 書**

# 特記仕様書

## 第1章 総則

### 第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市本郷南三丁目 公共下水道事業 東本通川第2排水区雨水管新設工事(4-1工区)に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
  - ・土木工事共通仕様書 令和4年8月 広島版  
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
  - ・下水道土木工事必携(案) 2021年度 公益社団法人日本下水道協会
  - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成26年度改訂版 三原市
  - ・その他関連規格類

### 第2節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

### 第3節 部分引渡し

建設工事契約約款第38条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

### 第4節 検査

土木工事共通仕様書(令和4年8月広島版)『第3編 1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

### 第5節 情報共有システム(設計金額500万円以上が対象)

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」(以下「ガイドライン」という。)に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム  
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者(以下「サービス提供者」という。)との契約は、受注者が行い、利用

料を支払うものとする。

- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

#### 第6節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

#### 第7節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
  - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』
  - (2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』
  - (3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

## 第2章 施工条件

### 第1節 工 程

#### 1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（水道管，農業用水管，排水管などの埋設物あり）
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

移設時期 必要に応じて、別途協議するものとする。  
提出書類 「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。

## 第2節 用地

1 借地 あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。

## 第3節 公害対策

### 1 事前・事後調査

調査区分 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。

調査時期 施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）

調査内容 柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況

範囲 別途協議による。

## 第4節 安全対策

### 1 交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は、開削工事1（人/日）を見込んでいる。

## 第5節 工事用道路

### 1 一般道路

搬入経路 特に指定しない。

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時30分～17時

工事中・後の処置 随時 清掃、 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

## 第6節 建設副産物

### 1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

## 2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において 300m<sup>2</sup>以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは 30 日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

## 第 7 節 仮設工

湧水等により、見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は、任意仮設についても設計変更することができる。

ただし、変更しようとする者は、見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに、適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し、監督員と協議すること。

## 第 8 節 工事支障物件

### 1 地下・地上支障物

支障物件名	既存床版，既存橋台等
管理者	土地区画整理課
位置	図示
移設時期	管理者と協議による

## 第 9 節 薬液注入

### 1 薬液注入

「薬液注入工法による建設工事の施工に関する暫定指針」に基づき施工すること。

「薬液注入工事に係る施工管理等について」に基づき管理すること。

### 2 周辺環境調査

施工前・中 1 回・後の 3 回地下水の水質を調査すること。

## 第 10 節 その他

### 1 工事用機資材の仮置き

場 所	指定しない
-----	-------

期 間	指定しない
保管方法	指定しない

### 第3章 設計金額

#### 第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和4年8月広島版）『第1編 1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

### 第4章 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

### 第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。

なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- |              |   |
|--------------|---|
| (1) 原因調査     | 監督員と協力して行なうものとする。                             |
| (2) 補償交渉     | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。                         |
| (3) 応急処置     | 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。 |
| (4) 補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。   |

### 第6章 施工合理化調査等

当該工事において受注者は、施工合理化調査等の対象なった場合、資料作成等に協力しなければならない。

## 第7章 その他

本工事内及び近接する地域住民，企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで，苦情やトラブルのないよう施工に努めること。  
また，特記仕様書及び設計図書に明示していない事項，または，その内容に疑義が生じた場合は，監督員の指示を受けること。

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
管路施設(開削工法)		式	1	レベル1
管きょ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
ボックスカルバート布設	1300 x 1300	m	64.2	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式	1	レベル4
土留支保工(鋼製支保工)		式	1	レベル4
補助地盤改良工		式	1	レベル3
薬液注入		式	1	レベル4
開削水替工		式	1	レベル3
開削水替		式	1	レベル4
付帯工		式	1	レベル2
既設構造物撤去工		式	1	レベル3



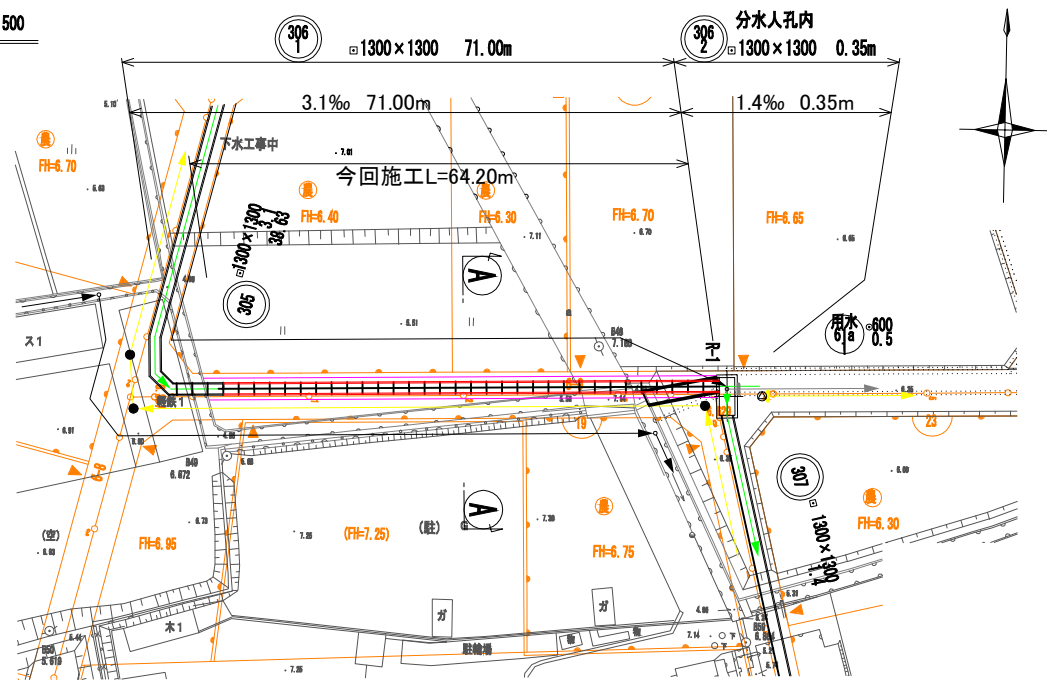
# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
既設構造物撤去		m3	41	レベル4
コンクリート塊運搬処理		m3	41	レベル4
水路復旧工		式	1	レベル3
現場打ち水路		式	1	レベル4
全工種共通仮設		式	1	レベル1
仮設工		式	1	レベル2
仮水路工		式	1	レベル3
工事用道路工		式	1	レベル3
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
** 直接工事費 **				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		式	1	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3

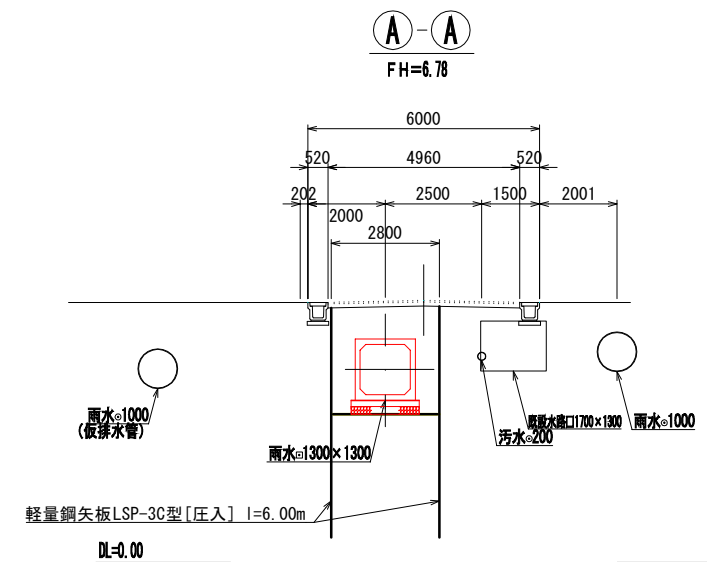
# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
土質試験費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費					
** 工事原価 **					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 **					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

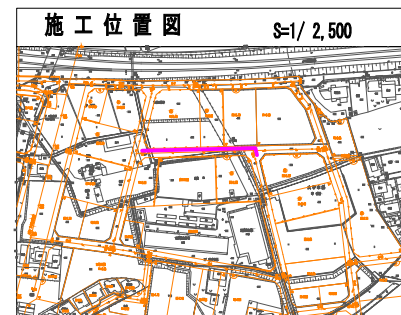
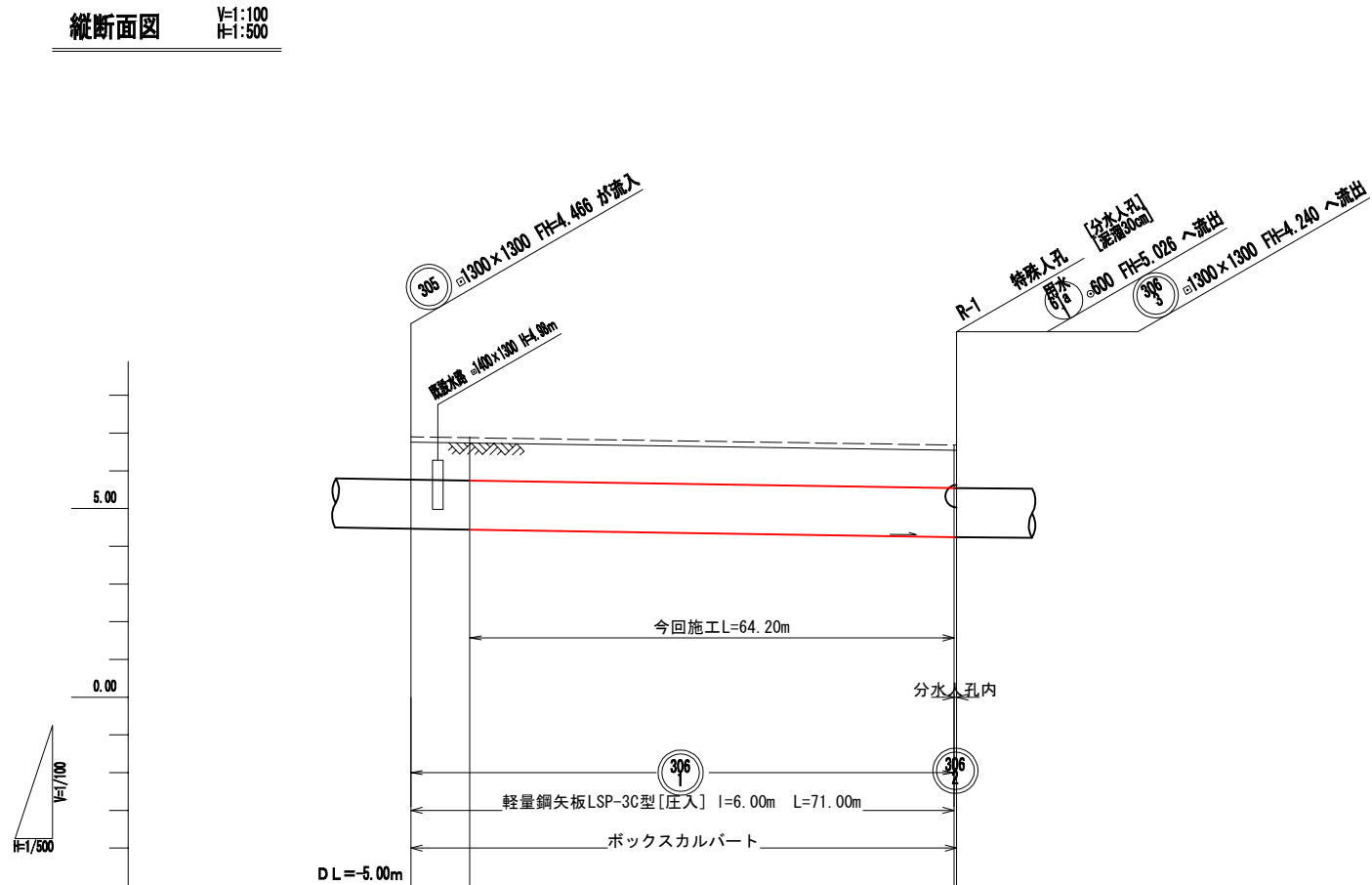
平面図 S=1:500



横断面図 S=1:100



縦断面図 V=1:100 H=1:500



管径mm	φ1300×1300	
勾配%	3.1	1.4
区間距離m	6.80	64.20
地盤高	(6.90) 6.76	(6.88) 6.76
土被り	(0.99)	(0.99)
管底高	4.466	4.445
掘削深	2.80	2.80
追加距離	71.35	64.55
区間距離	6.80	64.20

管番号	管径	工法	延長
306-1	φ1300×1300	開削・補助	71.00
306-2	φ1300×1300	開削・補助	0.35
計			71.35

令和4年度 公共下水道事業 (雨水)

工事名 東本通川第2排水区雨水管新設工事 (4-1工区)

工事場所 三原市 本郷南三丁目

図面番号 1 縮尺 図示

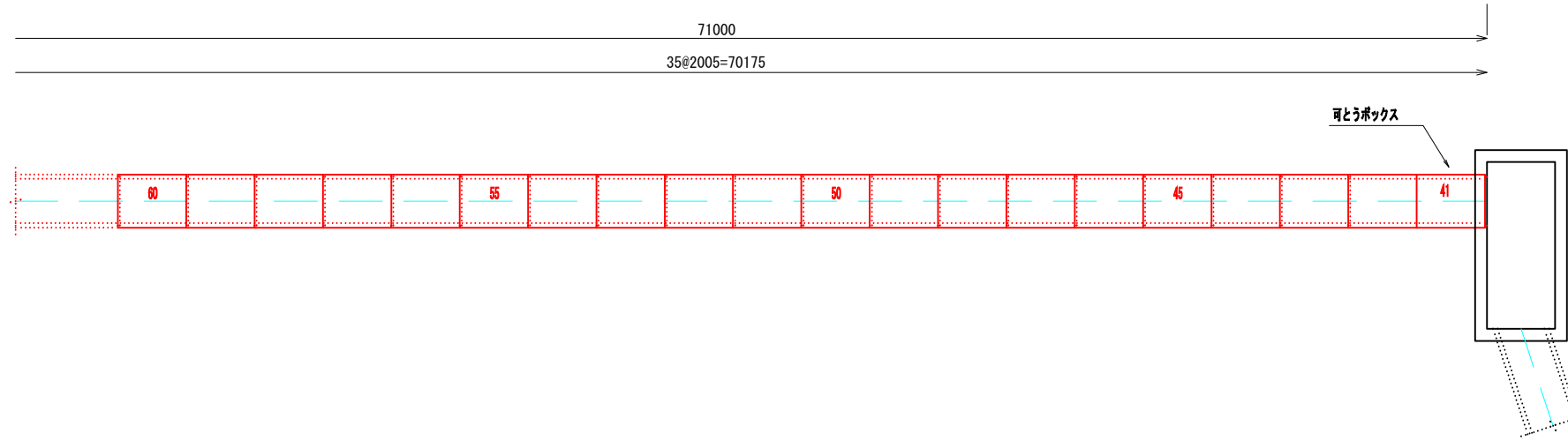
平面図・縦断面図・横断面図

**三原市**

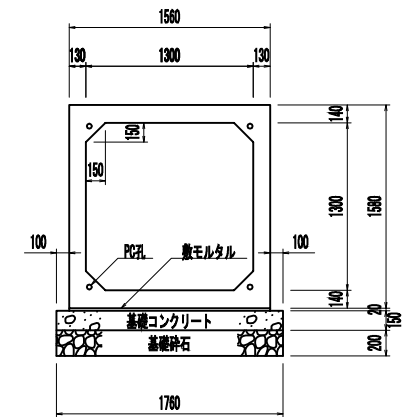
# ボックスカルバート割付図(3)

S=1/100

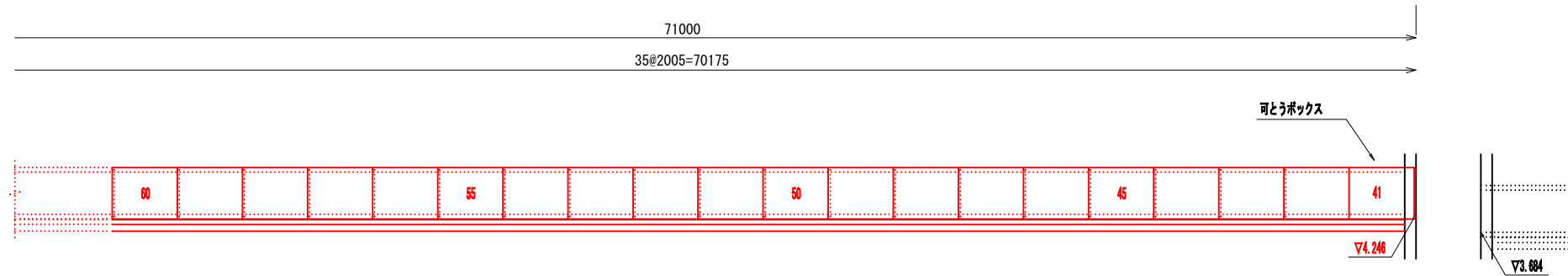
平面図  
S=1/100



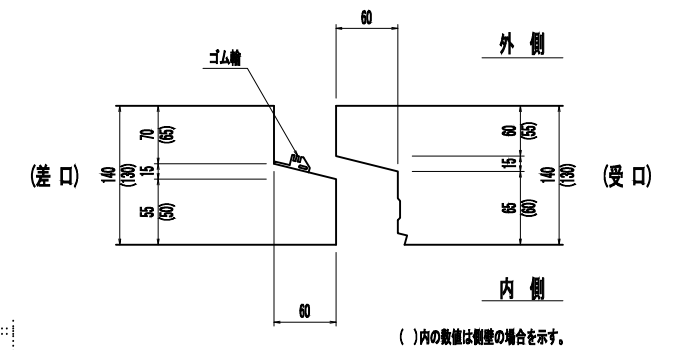
断面図  
S=1/30



縦断面図  
S=1/100



継手部詳細図



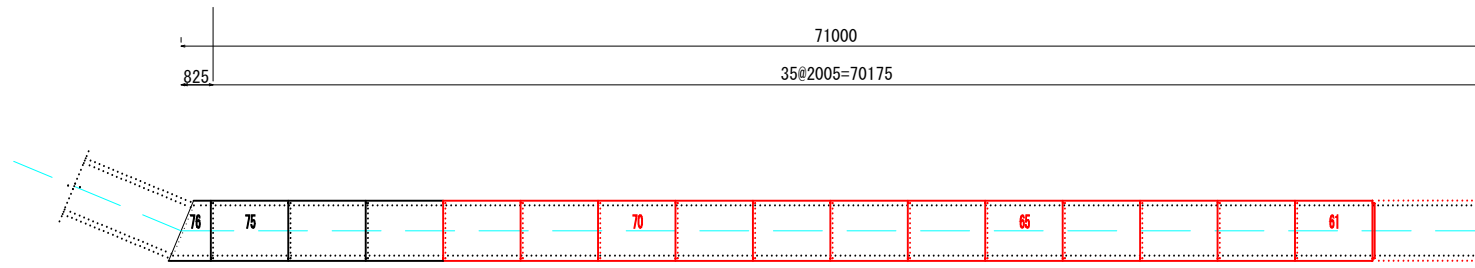
種別	規格・寸法	単位	数量	備考
ボックスカルバート	1300×1300×2000	本	31	スタンダード-II-B型
ボックスカルバート	1300×1300×2000	本	1	可とうボックス 注4

令和4年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	東本通川第2排水区雨水管新設工事（4-I区）		
工事場所	三原市 本郷南三丁目		
図面番号	2	縮尺	図示
ボックスカルバート割付図(3)			
三原市			

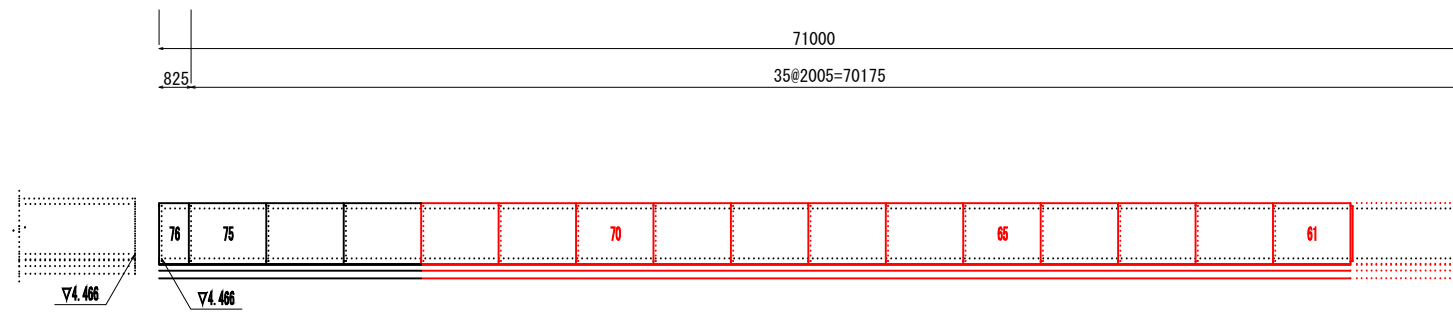
# ボックスカルバート割付図(4)

S=1/100

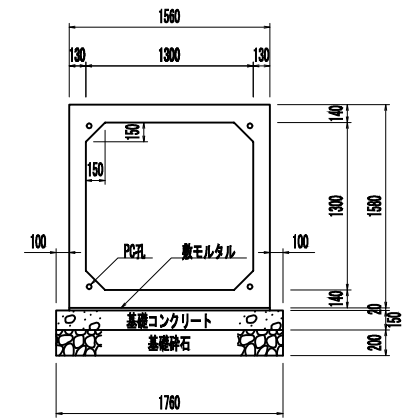
平面図  
S=1/100



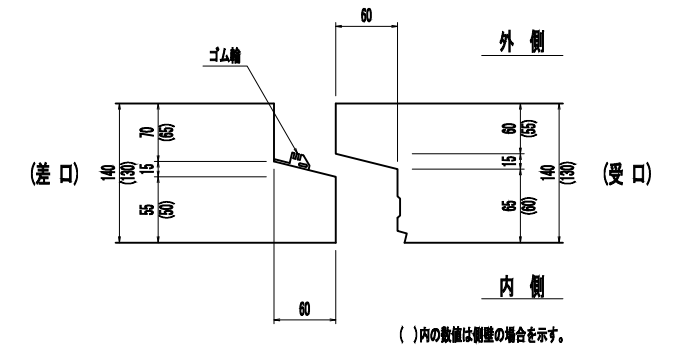
縦断面図  
S=1/100



断面図  
S=1/30



継手部詳細図



令和4年度 公共下水道事業 (雨水)			
工事名	東本通川第2排水区雨水管新設工事 (4-I区)		
工事場所	三原市 本郷南三丁目		
図面番号	3	縮尺	図示
ボックスカルバート割付図(4)			
三原市			

# — 参 考 資 料 —

令和 4 年度

東本通川第2排水区雨水管新設工事(4-1工区)

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 65 三原市(本郷) 00-05.02.01(0)  1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート      As ……アスファルト DT ……ダンプトラック      BH ……バックホウ CC ……クローラークレーン      TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代 31 下水道工事(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費(法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等)が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
管路埋戻	500	m3			単第0 -0001 表 Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
発生土処理	300	m3			単第0 -0003 表 Y1101010103 レベル4
	1	式			



# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土運搬工(10t積級,機械積込み)	170	m3			SG1E0003001 00 単第0 -0005 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入費 砂質土,礫質土	170	m3			F0000000001 00
管布設工	1	式			Y11010102 レベル3
ボックスカルバート布設 1300×1300	64.2	m			Y1101010201 レベル4
ボックスカルバート 据付 1.25<B 2.5_1.25<H 2.5 ボックスカルバート(各種)	64.2	m			SPK22040083 00 単第0 -0007 表
耐震性ボックスカルバート 1300×1300×2000 T-25 標準品 IB10ボックスカルバート相当品	31	本			F0000001000 00
耐震性可とうボックスカルバート 1300×1300×2000 T-25	1	本			F0000001001 00
管路土留工	1	式			Y11010105 レベル3

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板土留					Y1101010503レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板油圧圧入工					SG1D0033005 00
	532	枚			単第0 -0008 表
軽量鋼矢板油圧引抜工					SG1D0033006 00
	532	枚			単第0 -0010 表
油圧式杭圧入引抜機据付解体工					SG1D0033007 00
	6	回			単第0 -0011 表
軽量鋼矢板損料					W0000000001
	1	式			
土留支保工(鋼製支保工)					Y1101010504レベル4
	1	式			
切梁・腹起し設置,撤去 設置					SHD10019 00
	34.3	t			単第0 -0012 表
切梁・腹起し設置,撤去 撤去					SHD10019 00
	34.3	t			単第0 -0013 表
H型鋼200型賃料 3回使用 供用日数53日					S0850 00
	11.4	t			単第0 -0014 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
補助地盤改良工	1	式			Y11010108 レベル3
薬液注入	1	式			Y1101010801 レベル4
薬液注入工	10	本			SG1D0039001 00 単第0 -0015 表
注入設備据付・解体工(地上)	1	現場			SG1D0039002 00 単第0 -0019 表
開削水替工	1	式			Y11010109 レベル3
開削水替	1	式			Y1101010901 レベル4
ポンプ運転工	20	日			SG1D0042001 00 単第0 -0021 表
据付・撤去工	1	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0023 表
付帯工	1	式			Y110106 レベル2

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
既設構造物撤去工					Y11010609 レベル3
	1	式			
既設構造物撤去					Y1101060901 レベル4
	41	m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	31	m3			単第0 -0024 表
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工					SDT00033 00
	10	m3			単第0 -0025 表
コンクリート塊運搬処理					Y1101060905 レベル4
	41	m3			
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)					SPK22040142 00
	31	m3			単第0 -0026 表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)					SPK22040142 00
	10	m3			単第0 -0027 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻受入費 無筋					F000000020 00
	72.6	t			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート殻受入費 有筋	24.3	t			F0000000021 00
水路復旧工	1	式			Y11010607 レベル3
現場打ち水路	1	式			Y1101060702レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックハウ(クレーン機能付)打設	0.3	m3			SPK22040144 00 単第0 -0028 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	3	m2			SPK22040146 00 単第0 -0029 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックハウ(クレーン機能付)打設	3	m3			SPK22040144 00 単第0 -0028 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	21	m2			SPK22040146 00 単第0 -0029 表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮水路工					Y1J010108 レベル3
	1	式			
コルゲートパイプ フランジ型 呼び径1000mm					Y1J01010802 レベル4
	69.5	m			
コルゲートパイプ 据付・撤去 期間3ヶ月未満(損料率0.1) フランジ型 円形1形,呼び径1000mm,板厚1.6mm					SPK22040094 00
	69.5	m			単第0 -0030 表
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
	460	m3			単第0 -0031 表
砂基礎工(機械施工)					SG1D0019002 00
	44	m3			単第0 -0033 表
再生砂					TTPC00011 00
	55	m3			
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	240	m3			単第0 -0034 表
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	120	m3			単第0 -0035 表
モルタル練 高炉 混合比1:3					SPK22040145 00
	0.6	m3			単第0 -0036 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	3	m2			SPK22040146 00  単第0 -0029 表
発生土運搬工(10t積級,機械積込み)	190	m3			SG1E0003001 00  単第0 -0005 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入費 砂質土,礫質土	190	m3			F0000000001 00
工事用道路工	1	式			Y1J010101 レベル3
工事用道路盛土 W = 4.0 L=66.0m	1	式			Y1J01010101レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	150	m3			SPK22040005 00  単第0 -0037 表
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上	200	m3			TH010194 00
敷砂利 再生砕石を使用する	20	m3			S0283 00  単第0 -0038 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工事用道路盛土 W = 6.0 L=39.0m	1	式			Y1J01010101 レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	130	m3			SPK22040005 00 単第0 -0037 表
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上	170	m3			TH010194 00
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	230	m2			SPK22040228 00 単第0 -0040 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚30mm	195	m2			SPK22040235 00 単第0 -0041 表
コルゲートパイプ 据付 - フランジ型 コルゲートパイプ(各種)	10.0	m			SPK22040094 00 単第0 -0042 表
高密度ポリエチレン管 1000 シングル	10.0	m			F0000001250 00
大型土のう製作・設置(BH設置)	18	袋			SHD10003 00 単第0 -0043 表
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3



# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員	1	式			Y1J01012101 レベル4
交通誘導警備員B	33	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004 レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 9.2km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00
技術管理費					単第0 -0045 表 Z0006

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
土質試験費					YZZ06001001 レベル4
	1	式			
簡易支持力測定					W0001
	1	回			
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
**工事原価**					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
**工事価格**					
**消費税相当額** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
**工事費計**					
**契約保証費計**					





# 施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0003 表

頁0 -0016

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 122_標準型 クレーン 排1 山積0.45m3(平積0.35m3)	6.2	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.45m3 C=6 材料別途			B=2		土留めを伴う掘削の場合

# 施工単価表

タンパ締固め

SPK22040021

単第0 -0004 表

機械構成比: 1.36% 労務構成比: 97.27% 材料構成比: 1.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,428.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	1.36%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.37%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					





# 施工単価表

ダンプトラック運転  
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0006 表

1

日 当り

10t積級

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	62.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 10t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1      011_オンロード ディーゼル C=1      運転労務数量(人/日) E=1.29   機械損料数量(供用日/日)			B=5      10t積級 D=62     燃料消費量(L/日) F=1      路面状況:良好		

# 施工単価表

ボックスカルバート

SPK22040083

単第0 -0007 表

据付 1.25<B 2.5\_1.25<H 2.5

ボックスカルバート(各種)

1

m 当り

機械構成比: 3.82% 労務構成比: 14.79%

材料構成比: 81.39%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

127,210.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.65%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.60%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ボックスカルバート(材料別途計上)	81.39%		ボックスカルバート RC B1500×H1500×L2000 T-25 土被り0.5~3.0m		F000000600 TTPT00161
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=4 1.25<B 2.5_1.25<H 2.5 E=600 【F】RCボックスカルバート(個) G=1 PC鋼材による縦締め無し			B=3 2.0m/個 D=45 ボックスカルバート(各種) F=1 基礎砕石+均しコンクリート H=1 -(全ての費用)		



# 施工単価表

軽量鋼矢板油圧圧入工

SG1D0033005

単第0 -0008 表

頁0 -0022

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.204	人			0.204*1
特殊作業員	0.204	人			0.204*1
とび工	0.204	人			0.204*1
油圧式杭圧入引抜機運転 022_エンジン式ユニット 排1 軽量鋼矢板用 圧入294/引抜力392kN(30/40t)	0.204	日			単第0-0009 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.204	日			
諸雑費	1	式			
1枚当り(計/10枚)					
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=5 圧入長(m) 6.0以下					



# 施工単価表

軽量鋼矢板油圧引抜工

SG1D0033006

単第0 -0010 表

頁0 -0024

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.141	人			0.141*1
特殊作業員	0.141	人			0.141*1
とび工	0.141	人			0.141*1
油圧式杭圧入引抜機運転 022_エンジン式ユニット 排1 軽量鋼矢板用 圧入294/引抜力392kN(30/40t)	0.141	日			単第0-0009 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.141	日			
諸雑費	1	式			
1枚当り(計/10枚)					
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=5 引抜き長(m) 6.0以下					



# 施工単価表

切梁・腹起し設置,撤去  
設置

SHD10019

単第0 -0012 表

頁0 -0026

10 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.700	人			
とび工	3.200	人			
溶接工	1.700	人			
普通作業員	1.700	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.700	日			
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 設置 C=1 -			B=1 - D=1 ラフテレーンクレーン25t吊		



# 施工単価表

切梁・腹起し設置,撤去  
撤去

SHD10019

単第0 -0013 表

頁0 -0027

10 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			
とび工	1.900	人			
溶接工	1.000	人			
普通作業員	1.000	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.000	日			
諸雑費	6	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=2 撤去 C=1 -			B=1 - D=1 ラフテレーンクレーン25t吊		



# 施工単価表

薬液注入工

SG1D0039001

単第0 -0015 表

頁0 -0029

1 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.115	人			
特殊作業員	0.345	人			
普通作業員	0.230	人			
土質安定注入薬剤 溶液型無機瞬結タイプ	906.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.230	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5~20L/min×2圧力9.8MPa	0.230	日			
削孔消耗材料費	3.750	m			単第0-0016 表
削孔消耗材料費	0.560	m			単第0-0017 表
注入消耗材料費	0.906	kL			単第0-0018 表 906/1000
諸雑費	20	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 単相方式 2セット C=3.75 砂質土の削孔長(m) E=9.06 総注入量(kL)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0.56 粘性土の削孔長(m) F=10 注入本数(本)		





















# 施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

単第0 -0024 表

頁0 -0039

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

1 m3 当り



# 施工単価表

殻運搬

SPK22040142

単第0 -0026 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)

1

m3 当り

機械構成比: 43.25% 労務構成比:

42.18% 材料構成比: 14.57% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,203.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=25 運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

# 施工単価表

殻運搬

SPK22040142

単第0 -0027 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

1

m3 当り

機械構成比: 43.25% 労務構成比:

42.18% 材料構成比: 14.57% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,251.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 E=1	Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し -(全ての費用)		B=1 D=14	機械積込 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	



# 施工単価表

コンクリート

SPK22040144

単第0 -0028 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.44% 労務構成比:

37.63% 材料構成比: 57.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,884.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.19%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.11%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	55.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.83%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

型枠

SPK22040146

単第0 -0029 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,707.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	47.44%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	24.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

# 施工単価表

コルゲートパイプ

SPK22040094

単第0 -0030 表

据付・撤去 期間3ヶ月未満(損料率0.1)

ワジ型 円形1形,呼び径1000mm,板厚1.6mm

1 m 当り

機械構成比: 3.69% 労務構成比:

28.22% 材料構成比: 68.09% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 38,425.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.65%		バックハウ(クローラ型)(後方超小旋回型) クレーン機能付 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t		KTPC00067 KTPT00067
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	8.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コルゲートパイプ(JISG3471) 円形1形,呼び径1,000mm 板厚1.6mm	66.14%		コルゲートパイプ 円形1形 1,000mm 板厚2.7mm		TTPCD0290 TTPT00382
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.93%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013











# 施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0034 表

頁0 -0051

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 112_標準型 排1 山積0.45m3(平積0.35m3)	6.2	時間			単第0-0032 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.45m3 C=6 材料別途			B=1	-	

# 施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0035 表

頁0 -0052

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-01_バックホウ運転 112_標準型 排1 山積0.45m3(平積0.35m3)	6.2	時間			単第0-0032 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.45m3 C=2 再生砂			B=1 E=126.3	-	土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)

# 施工単価表

モルタル練  
高炉

SPK22040145

単第0 -0036 表

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

混合比1:3

62.59%

材料構成比:

37.41%

市場単価構成比:

0.00%

1  
標準単価:

m3 当り

37,971.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	62.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	24.56%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	12.85%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉 C=1 -(全ての費用)			B=3 混合比1:3		

# 施工単価表

路床盛土  
 施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPK22040005

単第0 -0037 表

1

m3 当り

機械構成比: 17.60% 労務構成比: 74.86%

材料構成比: 7.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

781.74000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	8.82%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.78%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
運転手(特殊)	66.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.54%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					





# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK22040228

単第0 -0040 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.36%

労務構成比:

31.02%

材料構成比:

58.62%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

545.99000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.19%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.24%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.06%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.40%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK22040228

単第0 -0040 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.36%

労務構成比:

31.02%

材料構成比:

58.62%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

545.99000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	55.88%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					



# 施工単価表

頁0 -0059

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0041 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.72%

労務構成比:

10.75%

材料構成比: 87.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,388.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.15%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.18%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.18%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.06%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.78%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0041 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.72%

労務構成比:

10.75%

材料構成比: 87.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,388.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	86.96%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.50%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=5 瀝青材料無し H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0061

コルゲートパイプ

SPK22040094

単第0 -0042 表

据付 -

ワラジ型 コルゲートパイプ(各種)

1

m 当り

機械構成比: 2.74%

労務構成比: 21.80%

材料構成比: 75.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

34,325.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.73%		バックホウ(クローラ型)(後方超小旋回型) クレーン機能付 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t		KTPC00067 KTPT00067
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	9.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.48%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コルゲートパイプ(材料別途計上)	74.05%		コルゲートパイプ 円形1形 1,000mm 板厚2.7mm		F0000001200 TTPT00382
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.41%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0043 表

頁0 -0063

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.278	人			1*0.278
特殊作業員	0.278	人			1*0.278
普通作業員	0.278	人			1*0.278
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型,径110cm×長110cm 長期仮設対応(3年)型	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.278	日			単第0-0044 表
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=3 耐候性(長期)大型土のう(径110cm×長110cm)			B=1 土砂の計上なし		











[補助]		ボックスカルバート布設工(No.)雨水		( )工区(補・単)														
ボックスカルバート 1300x1300			道路幅員= m以上															
表層舗装厚= m			掘削機種= 0.45 m³BH															
路盤舗装厚= m (上下路盤)			掘削幅= 2.80 m															
路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長 m	掘削深 m	掘削土量		管体延長 m	基礎延長 m	直管 m	切管 m	キャップ 個	継手 個	継手 個					
					掘削上幅 掘削勾配(n)	B H 0.28m³								B H 0.45m³				
306-1	1	64.20		2.80	2.80		503.3	64.20	64.20									
				2.80	2.80													
計				64.20	1	1	503.3	64.20										
本管		÷4.00m/本 = 本																
土 工	掘削	機械掘削工		バックホー 0.28m³				m³				合計						
		機械掘削工		バックホー 0.45m³				m³		503.3								
		機械掘削工		バックホー m³				m³		503.3								
	埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで V = 503.3 - ( 2.760 + 0.352 )										函体+敷モルタル断面積 1.56 × 1.60 = 2.496 m²					
		砂埋戻	+ ( 2.80 × ) × 64.20										小数1位 - 303.5		基礎コン断面積 1.76 × 0.15 = 0.264 m²			
		砕石基礎工	V = ( π/4 × ^2 ) × 64.20										小数1位 -		2.760			
残土	V = 0.352 × 64.20										小数1位 - 22.6		砕石基礎高 = 0.200					
	V = 503.3 - ( 303.5 / 0.90 )										小数1位 - 166.1		砕石基礎工断面 ( 1.76 + 1.76 ) × 0.200 ÷ 2 = 0.352 m²					

[補助]

ボックスカルバート布設土留め工(No.)雨水

( )工区(補)・単

掘削機種= 0.45 m<sup>3</sup>BH

掘削幅= 2.80 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	掘削深 m	軽量鋼矢板建て込み工(W=250mm)						軽量鋼矢板圧工					
				m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
				L=1.5	L=2.0	L=2.5	L=2.5	L=3.0	L=3.5		L=5.5		L=6.0		
				1段支保			2段支保			1段支保			2段支保		
				m	m	m	m	m	m	m	m	m	m		
306-1	1	66.40	2.80									66.40			
	計	66.40										66.40			

3C型 532 枚

支保工

1段支保工 = m

2段支保工 = 66.40 m 1段目1本 2段目2本

3段支保工 = m

腹起し材

H-200\*200 3段×2 66.4×6本×49.9kg/m = 21.91 t

切梁材

H-200\*200 3段×2 (66.4÷4)×(2.8-0.4-0.14)×6本×55.0kg/m

= 12.38 t

合計 34.29 t





## 二重管ストレーナ（単相）工法

\*2 セットを標準とする

R-1 施工延長 m 改良幅 m  
 【施工面積 A = 6.60 m<sup>2</sup>】  
 【1本当り注入量 Q<sub>s</sub> = 906 (L/本)】  
 【施工本数 n = 10 (本)】

施工箇所 土層種別	削孔長 L <sub>0</sub> (m)	注入長		角度補正 α	対象土量 V' (m <sup>3</sup> )	注入率	総注入量
		N値	L <sub>1</sub> (m)			溶液型 λ	溶液型 V' * λ
	(%)			V (kL)			
周辺改良	4.310		3.455	1.0	22.81		9.06
粘性土	0.560	0~4	0.560	30°未満 1.0	3.70	38.5	1.42
		4~8	0.000		0.00	30.0	0.00
		8~15	0.000		0.00	15.0	0.00
砂質土	3.750	0~10	2.895	100°未満 1.35 100°以上	19.11	40.0	7.64
		10~30	0.000		0.00	32.0	0.00
		30以上	0.000		0.00	21.0	0.00
礫質土	0.000	10~30	0.000	1.5	0.00	40.0	0.00
		30~50	0.000		0.00	28.0	0.00
		50以上	0.000		0.00	20.0	0.00

1本当り							1日当り	施工日数
機械準備 時間	削孔時間		注入量	注入時間	土被り 引抜時間	施工時間	施工本数	
	m当り 時間	α * γ <sub>1</sub> * L <sub>0</sub>	V * 1000 / n	q <sub>s</sub> = 18(L/分) Q <sub>s</sub> / q <sub>s</sub>	γ <sub>2</sub> * L <sub>2</sub>	T <sub>1</sub> + T <sub>2</sub> + T <sub>3</sub> + T <sub>4</sub>	60 * H * 2 / T <sub>s</sub>	n / N
T <sub>1</sub> (分)	γ <sub>1</sub> (分/m)	T <sub>2</sub> (分)	Q <sub>s</sub> (L/本)	T <sub>3</sub> (分)	T <sub>4</sub> (分)	T <sub>s</sub> (分)	N(本/日)	D(日)
14		21.0	906	50.3	1.7	87	8.7	1.1
機械移動 機械据付 器具洗浄 の時間	粘性土 4.0	2.2	142 0 0	7.9 0.0 0.0	γ <sub>2</sub> = 2.0(分/m)	H = 6.3時間 とする		
* 打設間 隔は1m を標準と する	砂質土 5.0	18.8	764 0 0	42.4 0.0 0.0				
	礫質土 8.0	0.0	0 0 0	0.0 0.0 0.0				





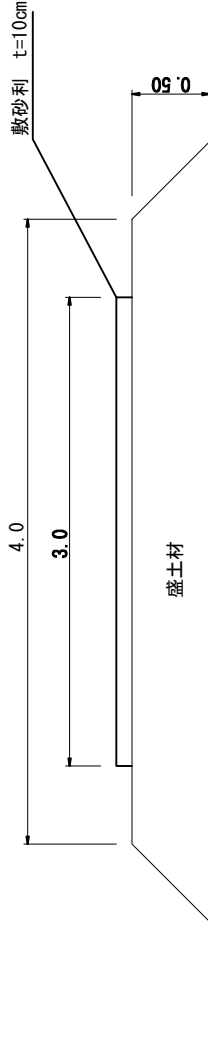






### 工事用道路断面図

W=4.0m L=66.0m



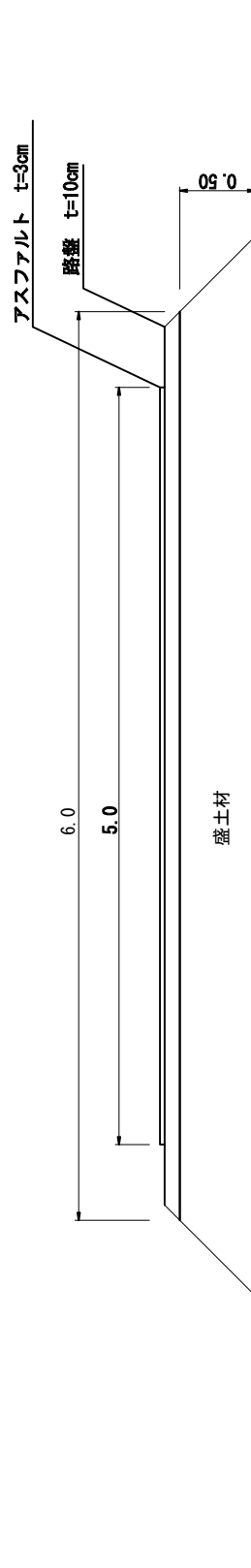
#### 材料表

種別	規格	単位	数量
敷砂利	RC-40 t=10cm	m <sup>2</sup>	30.00
盛土	購入土	m <sup>3</sup>	22.50
購入土	土砂 (ほぐし)	m <sup>3</sup>	30.00

10m当り

### 工事用道路断面図

W=6.0m L=39.0m



#### 材料表

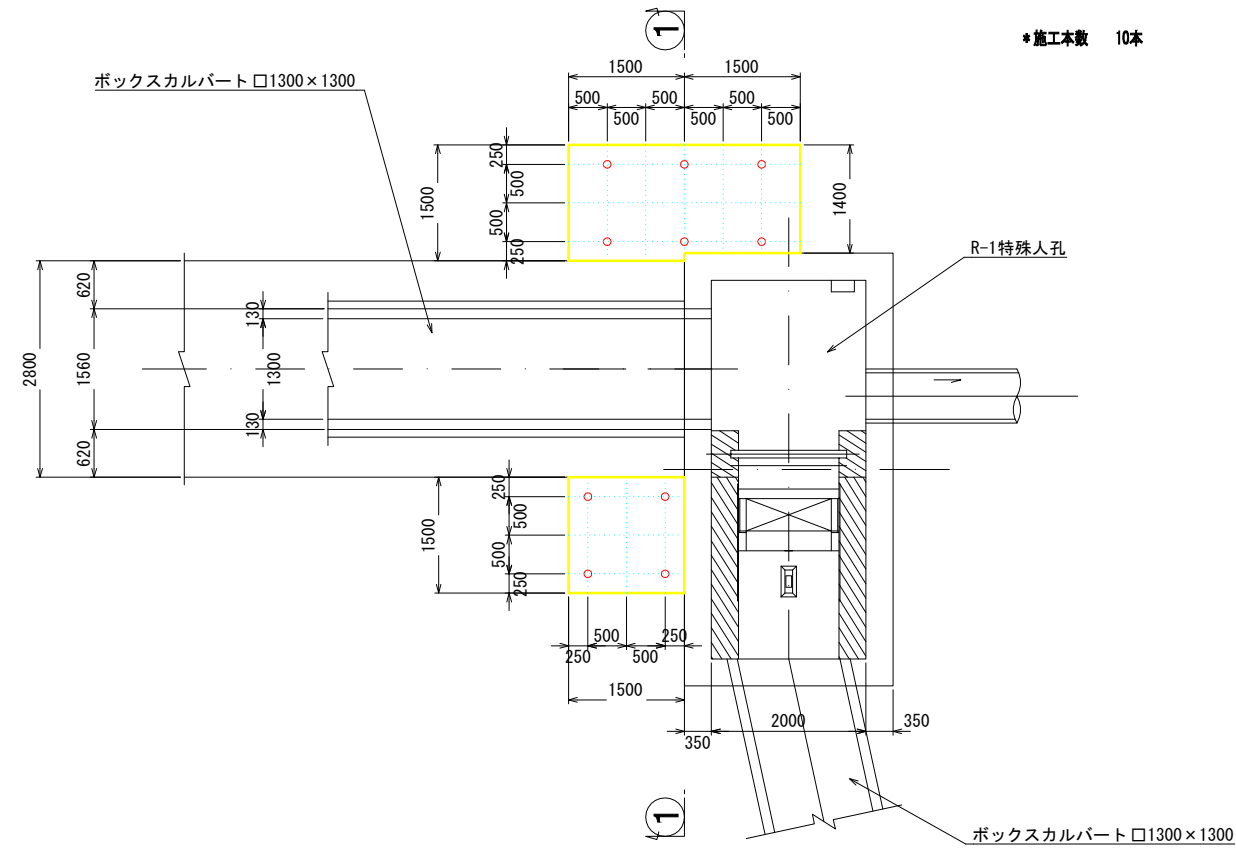
種別	規格	単位	数量
アスファルト	再生密粒度13 t=3cm	m <sup>2</sup>	50.00
路盤	RM-30 t=10cm	m <sup>2</sup>	59.00
盛土	購入土	m <sup>3</sup>	32.50
購入土	土砂 (ほぐし)	m <sup>3</sup>	43.20

10m当り

# 薬液注入工計画図

(R-1特殊人孔接続部)上流部 S=1:50

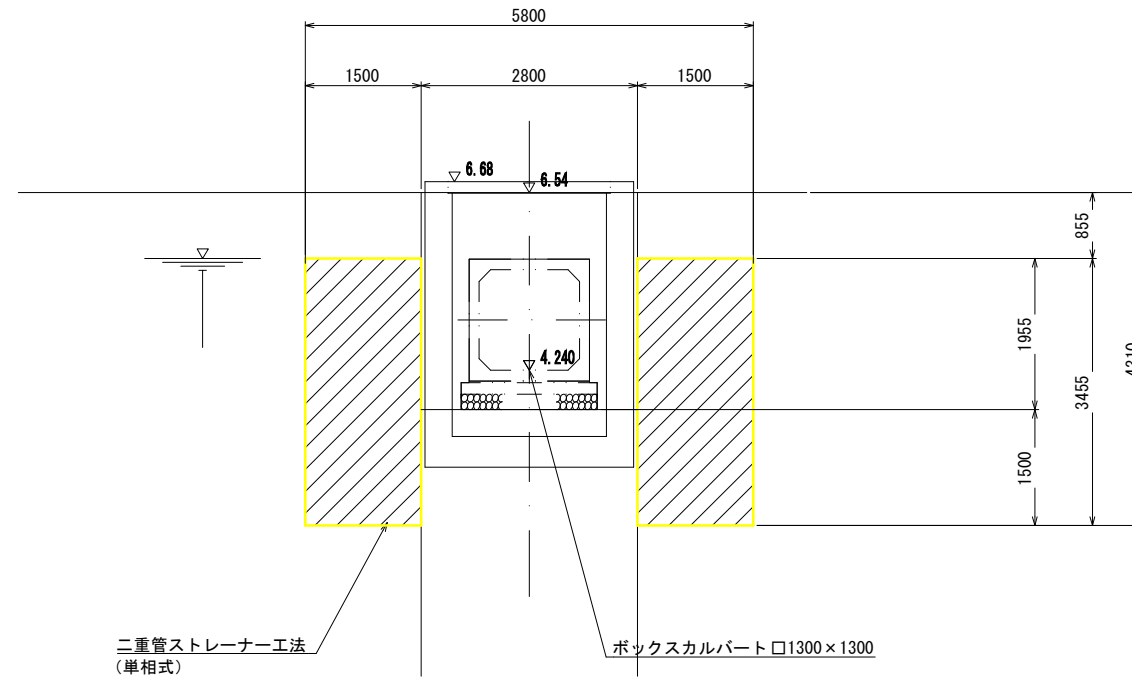
## 平面図



## ①①断面

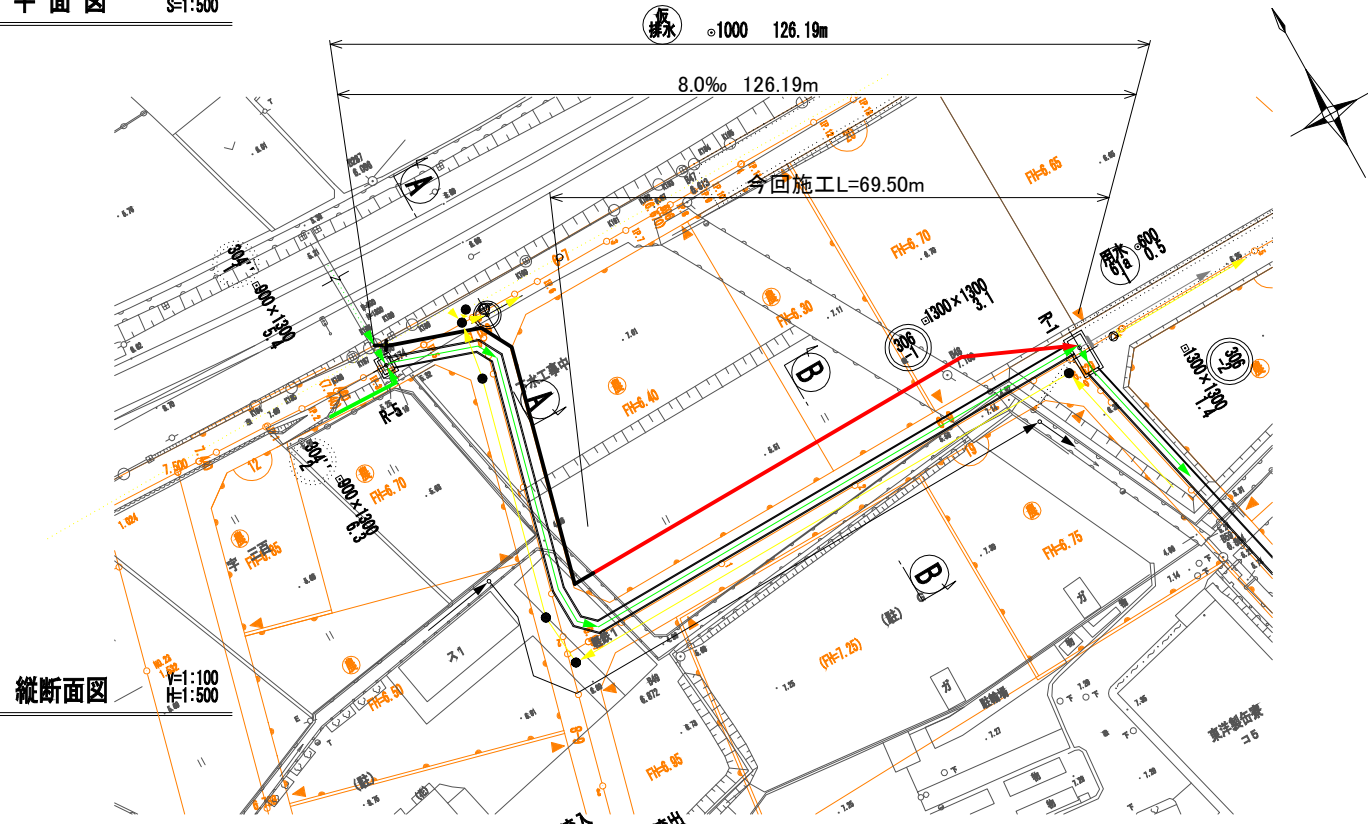
Bar No. 1(W20)  
GL=6.885 (m)

標高	深	土質区分	土質記号	層
6.48	1.40	盛土		0
4.84	2.35	シルト質砂		1
3.78	3.10	砂		2
2.78	4.10	シルト質砂		3
1.74	5.15	砂質シルト		4
-2.38	9.00	硬砂層		5

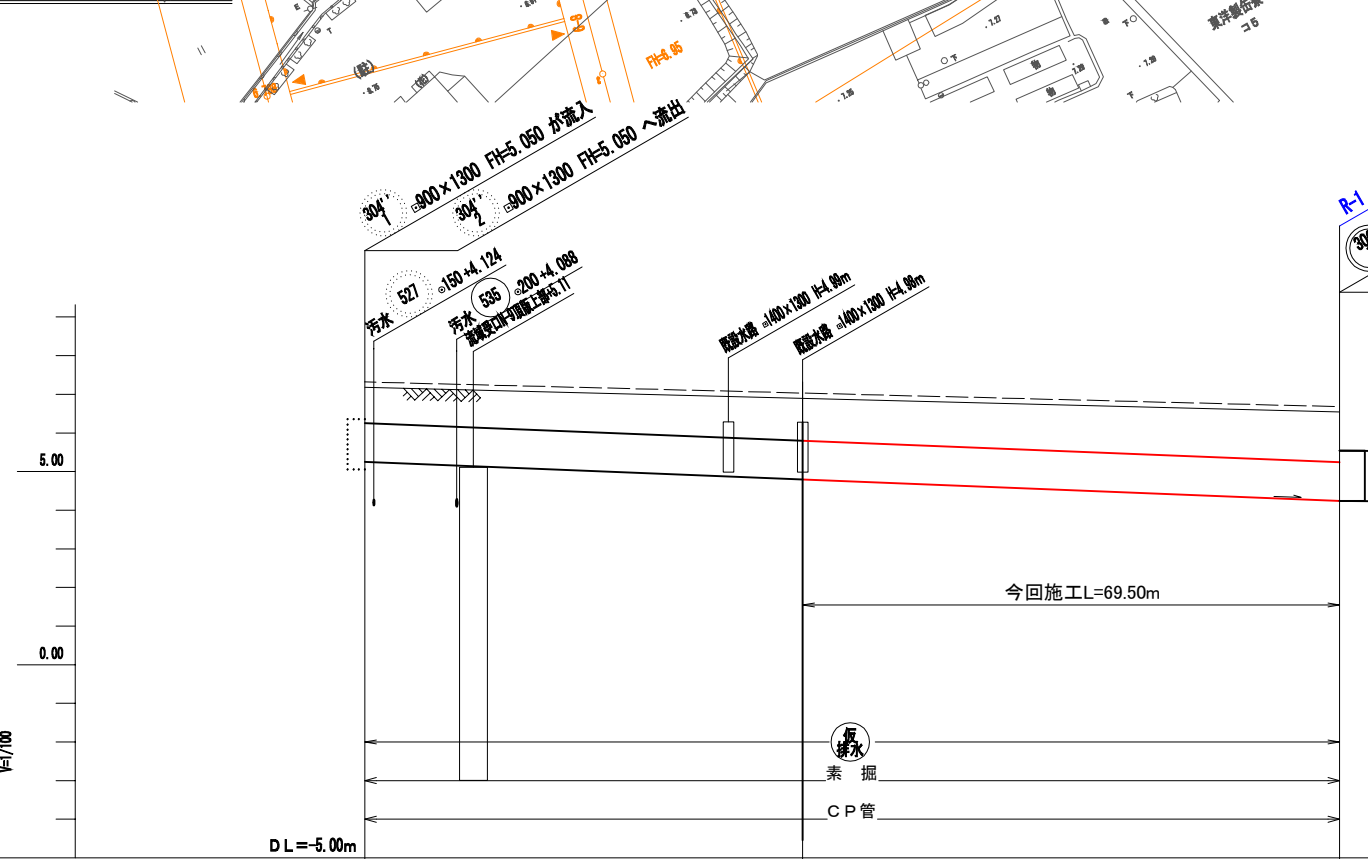


令和4年度 公共下水道事業 (雨水)			
工事名	東本通川第2排水区雨水管新設工事 (4-1工区)		
工事場所	三原市 本郷南三丁目		
図面番号	4	縮尺	図示
薬液注入工計画図 (R-1特殊人孔接続部)上流部			
三原市			

平面図 S=1:500



縦断面図 F=1:100 F=1:500



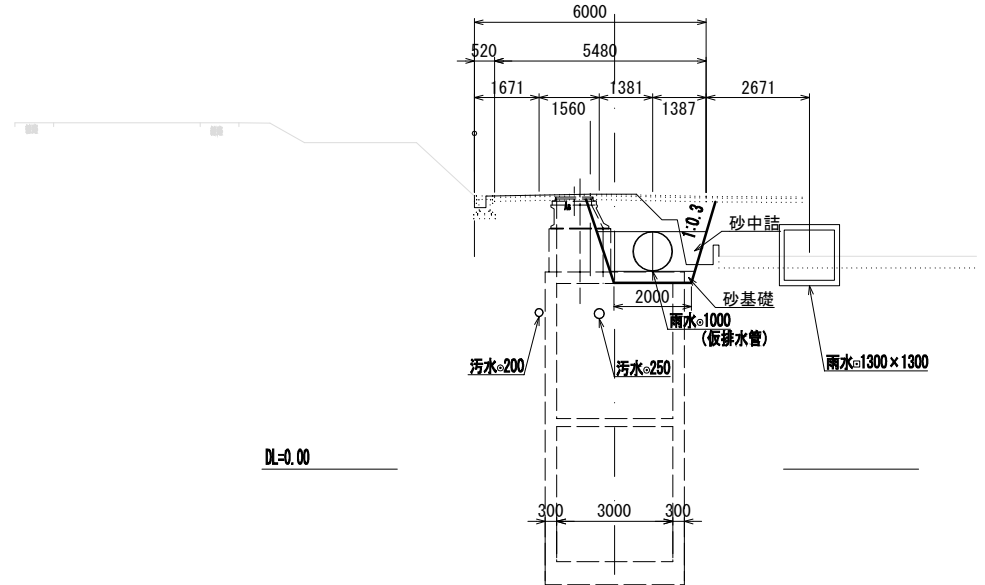
F=1/500

管径mm	φ1000		
勾配%	8.0		
区間距離m	56.69	69.50	
地盤高	7.18	6.89	6.54
土被り	(1.06)	(1.24)	(1.43)
管底高	5.250	4.796	4.240
掘削深	2.24 (2.43)	2.41 (2.43)	2.61
追加距離	126.19	69.50	0.00
区間距離	56.69	69.50	0.00

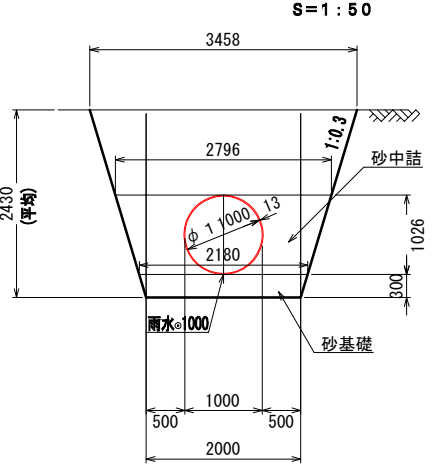
\* ( ) 計面地盤高を表す

A-A FH=7.12

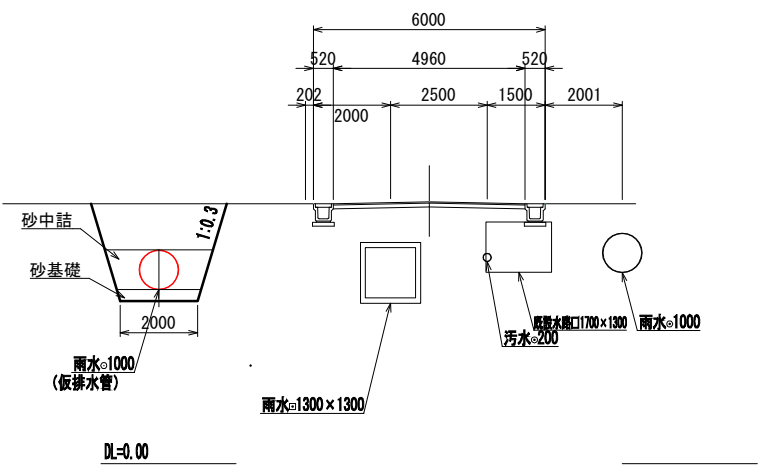
横断面図 S=1:100



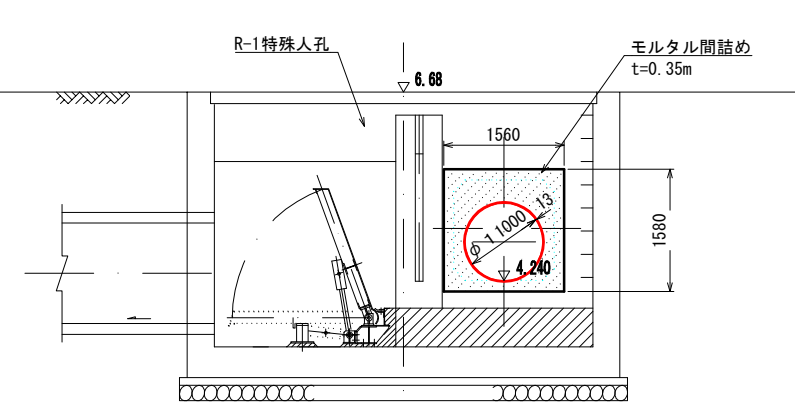
仮排水管標準断面図 S=1:50



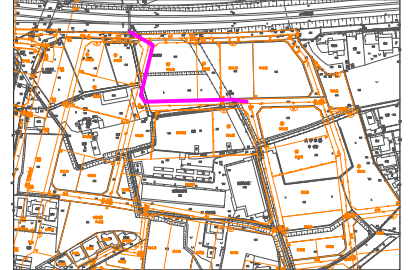
B-B FH=6.78



R-1特殊人孔接続部詳細図 S=1:50



施工位置図 S=1/2,500



管番号	管径	工法	延長
仮排水	φ1000	開削	126.19
計			126.19

令和4年度 公共下水道事業 (雨水)

工事名 東本通川第2排水区雨水管新設工事 (4-1工区)

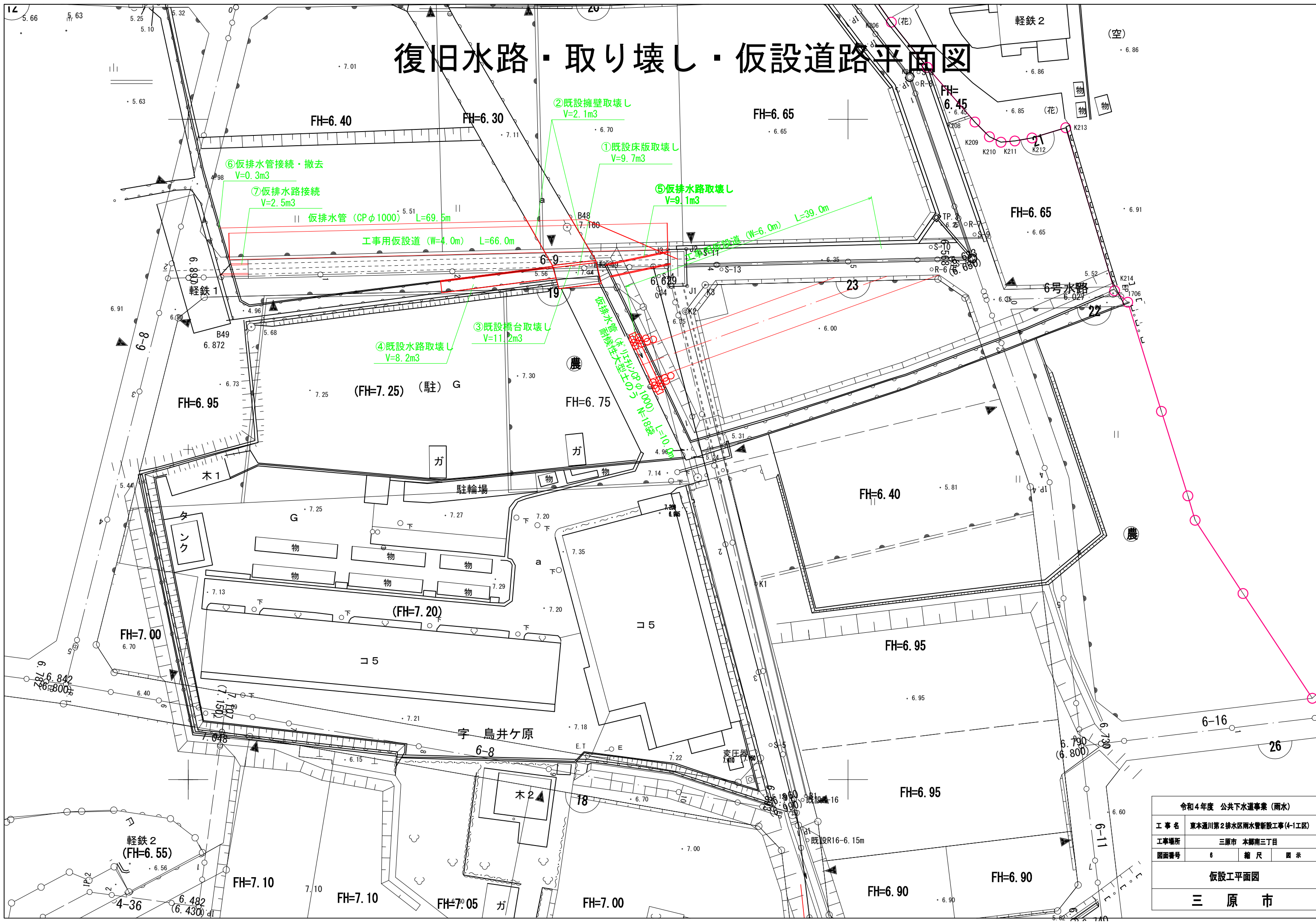
工事場所 三原市 本郷南三丁目

図面番号 5 縮尺 指示

平面図・縦断面図・横断面図

**三原市**

# 復旧水路・取り壊し・仮設道路平面図



令和4年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	東本通川第2排水区雨水管新設工事(4-1工区)		
工事場所	三原市 本郷南三丁目		
図面番号	6	縮尺	図示
仮設工平面図			
三原市			



位置図



S=1:1,500

東本通川第2排水区雨水管新設工事(4-1工区)